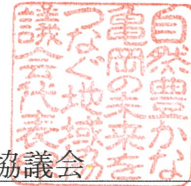


# 事業報告書



団体名：自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会

1. メニュー名	(1) スタート事業      該当するメニューを○で囲んでください (2) <u>ステップアップ事業</u> (3) 市民連携事業
2. 事業名	おらがまち・むらのすごいところ大発見と農福マルシェ ～地域の誇りが人を繋ぎ、小さな経済を動かしていく～
3. 実施場所	第三かめおか作業所等
4. 実施期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
5. 目的と課題	支援金申請書に書いた、申請事業の目的と設定した地域の課題を改めて記入してください。
<p><b>【課題】</b></p> <p>自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会は、亀岡地域の自然を守る等の中山間地特有の課題を障害ある人たちの仕事づくりを通して解決していこうとスタートしました。亀岡地域の中山間地では、高齢化による農業や林業の担い手不足、耕作放棄地の増加、鹿や猪の鳥獣被害などのたくさんの課題があり、今後ますます私たちの生活に直接関わってくるものが予想されます。その課題を障害のある人たちの新たな仕事おこしに繋げ、鹿の佃煮等の商品開発をしながら、小さな経済を動かし「中山間地の地域活性化とまちづくり」を目指し、課題解決に取り組みます。</p> <p><b>【目的】</b></p> <p>障害のある人たちの仕事づくりを基点とした、誰もが安心して働き住み続けることができる亀岡をめざし、小さな経済を動かすことを目標に取り組みます。昨年度は地域の資源再発見として地域の根っこと繋がりを太くしようと取り組んできました。地域づくりという根っこは太く、細根は多く、根域が広いほどコミュニティビジネスの樹は大きくなり、実りも多くなることがわかってきました。今年度はこれまでの市民学習会の成果を生かし、障害のある人たちが「中山間地の地域活性化とまちづくり」をめざし、亀岡の中山間地にある農産物直売所等と連携し、亀岡農福マルシェを数回開催します。農業と福祉のマッチングを進め中山間地の「農産物直売所」を繋げことが出来れば、「亀岡の中山間地の地域活性化と障害ある人たちの自己実現」が前進することを目指します。</p>	
6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(実施スケジュール、会場、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)
<p>◇7月26日(水) 午後6時～午後8時 場所 第三かめおか作業所 参加者：37名</p> <p>自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会 三周年記念フォーラム</p> <p>基調講演 「篠山市・くもべまちづくり協議会の取り組み」</p> <p>ゲスト講師 篠山市・くもべまちづくり協議会 会長 梶谷郁雄氏</p> <p>アドバイザー 立命館大学産業社会学部教授 景井充氏</p> <p>兵庫県篠山市雲部地区では、閉校した小学校を活用しレストラン等を運営し、地域の活性化に取り組んでいる「くもべまちづくり協議会」を基調講演に設定し、亀岡でも参考の事例として学び合い、いこうと企画しました。参加者は保津町、蔦田野町、宮前町の自治会役員さんと町民のみなさんが主</p>	

に参加し、総勢37名でした。基調講演では事業のノウハウや特別な資質が必要ではなく、中心となる関係者の熱意とその渦の中にどのように地域の人達を巻き込み、繋がりや絆を強めていくか。ここ地域の繋がり・絆が事業化への成否を握ることを強調されたことが特に印象的でした。



◇9月2日(土)～3日(日)農福連携マルシェ2017への商品展示と出展 場所：京都マルイ店頭  
「農」と「福祉」の連携は全国的な農業従事者の減少と耕作放棄地の増加への課題に対して、農業と福祉が連携により地域コミュニティを育み、地域課題の解決の可能性を広げようとする取り組みです。  
9月2日～3日の2日間、京都マルイ前での全国農福連携推進協議会のマルシェに、我々も参画し「鹿肉生ふりかけ」の商品PRを行いました。 ※販売開始前のセレモニー集合写真



◇11月4日(土)肉フェスタに商品展示と出展 場所：亀岡南郷公園

亀岡市のブランド牛である「亀岡牛」の魅力をPRする肉フェスタが11月4日に開催されました。ジビエ商品をPRしようと出展し、鹿肉商品を亀岡市民のたいに宣伝PRしてきました。

◇1月20日（土）～21日（日）ノウフク新春大感謝市 場所：イオンモール京都桂川

9月の京都マルイに続いて、第2弾のノウフクマルシェに参画してきました。私たちを含めて京都府内の福祉事業所また全国の福祉事業所、約30事業所が地元で採れた野菜や加工商品の販売と商品PRを実施しました。



※ノウフク新春大感謝市での販売風景

◇3月11日（日）全国車いす競走大会インノウフク朝市 午前9時～午後1時  
場所：西京極総合運動公園周辺



◇3月18日(日) 午前9時～午後2時 場所：保津川左岸河川敷広場 参加者：400名

第1回 かめおか農福マルシェ in 保津川 (第6回保津川チャリティ・ファンランと同時開催)

亀岡市内で初めてとなる農福マルシェがNPOプロジェクト保津川さんの協力のもと、第6回チャリティ・ファンランとの同時開催で、企画することが出来た。当日は亀岡・南丹地域の福祉事業所が新鮮野菜加工品、鹿肉ソーセージ等を販売し、「農福連携事業」の内容やジビエ商品をPRしました。家族や友達と一緒にファンランに参加された方々の多くに、ブースに足を運んでいただきました。



※第1回 かめおか農福マルシェ in 保津川の開催風景

◇3月24日(土) 午後2時～午後4時 場所：亀岡市立保津文化センター 参加者：45名

保津町まちづくり講演会(第19回おらがまち・むらのすごいところ大発見) 共催

ゲスト講師 ①亀岡市まちづくり推進部都市計画課 開発担当課長 瀬野一樹氏

「市街化調整区域における既存集落の区域指定とは」

②NPOデダス 田畑昇悟氏「新たな住民を迎えるにあたり、集落の教科書づくり」

今年も地域協議会の加盟団体であるNPO法人ふるさと保津、保津町自治会等の5団体共催で、保津町新しい住民を迎えるためには、どう対応したまちづくりを進めていくかをテーマに企画しました。地元保津町のみなさんを中心に45名の方が参加されました。2名の講師への質問等、活発な意見交換が時間いっぱいまであり、新しいまちづくりへの関心の高さが伺えました。



※3月18日(日)保津町まちづくり講演会(第19回おらがまち・むらのすごいところ大発見)

7. 成果と課題	事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。
----------	---

自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会は、亀岡地域の自然を守る等の中山間地特有の課題を障害ある人たちの仕事づくりを通して解決することが出来ないかとの思いから、地元自治会の宮前町・葦田野町・保津町、そしてふるさと保津、(株)竹岡醤油等の方々共に設立し4年が経過しました。亀岡地

域の中山間地では、高齢化による農業や林業の担い手不足、耕作放棄地の増加、鹿や猪の鳥獣被害等の多くの課題があり、今後ますます私たちの生活に直接関わってくる事が予想されます。その課題を障害のある人たちの新たな仕事おこしへ繋げ、鹿の佃煮等の商品開発から、小さな経済を動かし地域活性化へ進めていこうと考えています。地域協議会で設立からこれまで力を入れてきたのが、「住民の創造性の発揮」です。亀岡地域に暮らす私たちは、地域の専門家です。しかし私たち専門家は、あれがない、これもない」とないもの探しは得意でも、地域の「良いところ・すごいところ」を見つけることは不得手であったと思います。おらがまち・むらのすごいところ大発見の企画では、住民が創造性を発揮して地域活性化に取り組むことで生きがいを見出し、自分たちが住んでいる亀岡に「すごいところ」をたくさん見つけていこう。そして地域資源を再発見した「すごい人たち」とネットワークを組む、亀岡の地域活性化に繋げていこうと計19回企画を継続してきました。

また今年度は農福マルシェで新たな繋がりを亀岡で築いていこうと、3月に第1回かめおか農福マルシェイン保津川を初めて企画しました。時期的に地域の農業団体の参加は難しく、結果的に福祉事業所だけの参加となりましたが、今後は亀岡地域の農産物直売所と一緒に企画し農福連携を普及させたいと考えます。

<b>8. 今後の展開</b>	事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。
<p>地域協議会のめざすところは近い将来に中山間地の課題を解決できるような「障害のある人たちが働く食品加工事業所と農家レストラン」を設立運営していくことです。今年度は農家レストラン計画に大きな進展はありませんでしたが、亀岡地域の農業関係者と農福連携を構築し、地域の資源再発見をして地域の連携と協働を深める取り組み（農福マルシェ等）を継続することは出来ました。</p>	
<b>9. 協働の効果</b>	<p>今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。</p> <p>※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。</p>
<p>①きょうと農福連携センター（農福連携を軸に、障害者の就労促進や居場所を創造すると共に、地域の多種多世代の人々が交流し、地域の「担い手」を育む京都式地域共生社会づくりを推進）が主催する、京都府下の農福マルシェには年3回共に参画しました。今後も地域の農福連携を一緒に進める立場で、一層京都府下で連携していきたいと考えます。</p> <p>②くもべまちづくり協議会</p> <p>3周年記念フォーラムでゲスト講師に来ていただきましたのを契機に、里山工房くもべの商品販売等でも連携しています。今後もくもべまちづくり協議会の取り組みに学び、亀岡のなかに取り入れていきたいと考えます。</p>	

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

## 三周年記念フォーラム

～地域の誇りが人をつなぎ、小さな経済を動かしていく～

参加  
自由

入場  
無料

# ヒト・モノ・コト かめおかおこし

少子化や高齢化、耕作放棄地や有害鳥獣、障害者のある人の新たな仕事おこしなど「自分達のまちをなんとかしたい」という地域の様々な願いにこたえるため、蕨田野町・宮前町・保津町自治会や農家組合、企業等の皆様とスタートさせた「自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会」は三周年を迎えました。

今回は兵庫県篠山市雲部地区で、閉校した旧くもべ小学校を活用してレストラン等を運営しているくもべまちづくり協議会会長の梶谷郁雄氏に来ていただきます。閉校した小学校をどうしたら、過疎化が進む地域づくりに生かせるか、地域の人たちが協議会結成して地域づくりに奮闘されている地域からの報告です。

どなた様でもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください！  
来場お待ちしております！

### ■内容 ～特別報告～

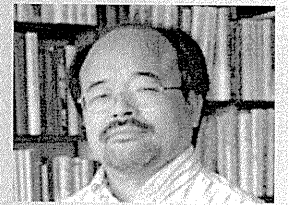
くもべまちづくり協議会の  
取り組みについて

ゲスト講師：梶谷 郁雄さん

(くもべまちづくり協議会会長)

助言者：景井 充さん

(立命館大学産業社会学部教授)



■日時 / 2017年7月26日 (水)  
18:00～ (受付17:30～)

■会場 / 第三かめおか作業所 さくらホール  
(亀岡市保津町上火無28-86)

#### 【お問合せ先】

自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会

事務局：〒621-0033 京都府亀岡市蕨田野町佐伯大門30-1 (かめおか作業所内)

TEL: 0771-94-9599 FAX: 0771-94-9599

#### 【地域協議会構成団体】

蕨田野町自治会 宮前町自治会 保津町自治会 奥条農家組合

竹園醤油株式会社 特定非営利活動法人こすまほ促進 社会福祉法人亀岡福祉会

農福連携マルシェ 2017

「農」と「福祉」がつながって、地域を元気に!

# ノウフク マルシェ

平成29年 **9月2日(土)～3日(日)** 10:30～20:30

場所：京都マルイ 店頭

〒600-8567 京都府京都市下京区 四条通河原町東入真町 68 番地 住友不動産京都ビル  
<https://www.0101.co.jp/088/>



「農」と「福祉」の連携は、農業従事者の減少や耕作放棄地の増加などの課題に対して、  
障害者が農業に関わることで補うとともに、障害者にとっては、就業機会の  
確保や収入の増加につながるもので、「農」と「福祉」が連携することで、それぞれの課題解決につながっています。  
また、農福連携は新しい事業や地域コミュニティを育み、その可能性の幅を広げています。  
「ノウフク マルシェ」は、そんな「農」と「福祉」の連携で生まれた、高品質な地域の農産品や加工品を  
広くみなさんにご紹介し、ご購入していただくための市場です。

主催：全国農福連携推進協議会

共催：京都府(きょうと農福連携センター) 農福連携全国都道府県ネットワーク

後援： 日本基金



Obrigado

ありがとう

Thank you

شكر 謝



禮

متشكرم

고맙습니다

Grazie

Danke



GRACIAS

ขอบคุณ ครับ

Merci

恩 谢谢



# ノウフク新春大感謝市

平成30年1月20日(土)・21日(日)

10:00~19:00

※21日は17:00まで

イオンモール京都桂川 1F 「月の広場」

主催：京都府

共催：農福連携全国都道府県ネットワーク

後援：厚生労働省、農林水産省近畿農政局、

全国農福連携推進協議会、一般社団法人日本基金

協力：イオンリテール株式会社、イオンモール株式会社

ノウフク

# The 29th National Wheelchair EKIDEN

第29回全国車いす駅伝競走大会スタート前に、ゴール地点の西京極総合運動公園陸上競技場にてイベントを開催！

「スポーツ体験会」を楽しんだ後は、  
西京極で車いす駅伝を観戦・応援しよう！

いろんなキャラクターが  
遊びに来てくれるよ！



## スポーツ体験会 11:15頃まで

3月4日（日）にも、  
イオンモール京都五条で、  
車いす体験イベントを開催します！ スワ（WMG2021）パーサク（京都サンガF.C.）

パラ・パワーリフティング体験



車いすレーサー体験

電動車いすサッカー体験

光華高等学校  
(写真)

京都光華高等学校の生徒の皆さんによる、  
応援パフォーマンス

【参加無料】  
【申込不要】

# 競技用車いす パラリンピックスポーツ体験会

平成30年 3月11日（日）9:00~

西京極総合運動公園陸上競技場（右京区西京極新明町1）

# ノウフク朝市（農産物販売会）

## ノウフク朝市 13:00頃まで

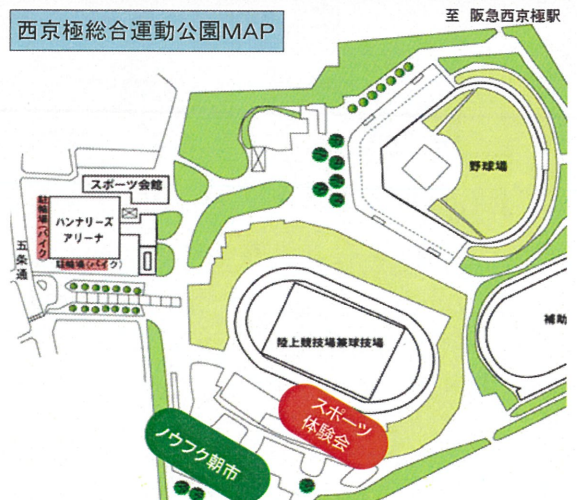
「農」と「福」社が連携し、福祉事業所で栽培した新鮮な野菜などを販売します！  
当日は、数量限定で豚汁の無料配付も予定しておりますので、  
この機会をお見逃しなく！！



©京都府 まゆまる 2956033



西京極総合運動公園MAP



- ※ 当日は、公共交通機関でお越しください。  
(西京極総合運動公園の駐車場は、御利用いただけません)
- ※ 雨天の場合は、会場を変更し縮小して実施する  
予定にしています。

【問い合わせ先】 全国車いす駅伝競走大会実行委員会事務局  
電話 075-712-6006 ファックス 075-712-7010

農業×福祉

# かめおか in 保津川 農福マルシェ

第1回

～The 1st Nofuku Marche in Kameoka～

”亀岡の美味しい野菜・加工品”が集まったマルシェです

農福連携は農業の様々な地域課題を「農」と「福祉」の連携で、高品質な農産物や加工品を生み出し課題解決を目指しています。「かめおか農福マルシェ」は、そんな農福の取り組みに「地域」を加えることでより多くの皆さんにご紹介するためのマルシェです。

2018.3.18



AM9:00

～PM2:00

会場

保津川左岸河川敷広場  
(保津大橋下)

一緒にマルシェを  
盛り上げましょう!!

## 出店者募集!

新鮮野菜・加工品・特産品・スイーツ  
etc...

出店料/1,500円

出店募集数/10ブース程度

申込期限/2月28日(木)

申込方法/別紙「出店申込書」にて

※詳細は「出店申込要項」をご確認ください。

第6回 ほづがわ  
チャリティ・ファンラン

カラダと自然にいいことしよう!

託児サービス  
あります!

☆☆同時開催☆☆



今が旬  
新鮮野菜  
販売

地域の  
名産品  
販売

地域の  
スイーツ  
販売

他にも  
企画が  
盛りだくさん

問い合わせ先

自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会

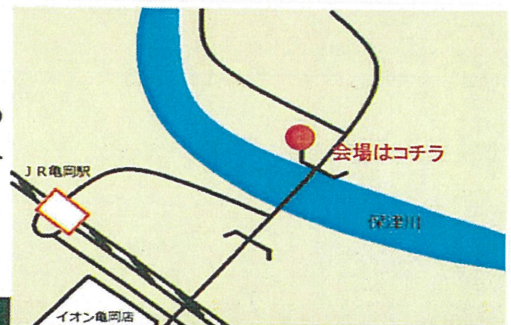
(事務局:かめおか作業所内)

〒621-0033 京都府亀岡市ひえ田野町佐伯大門30-1

TEL: 0771-24-2596 FAX: 0771-24-2597

詳しくは協議会の

facebookページへ



# かめおか 農福マルシェ

主催:自然豊かな亀岡の未来をつなぐ地域協議会

菟田野町自治会 宮前町自治会 保津町自治会 NPO法人ふるさと保津

株式会社竹岡醤油 奥条農家組合 社会福祉法人亀岡福祉会

後援:亀岡市 京都府南丹広域振興局(予定)

亀岡市支えあいまちづくり協働支援金助成事業

第19回おらがまち・

むらすごいところ大発見

3月24日

土曜日 午後2時

## 保津町「住宅特区」での取り組み



空から見た保津町

2015年に実施された保津町の町民アンケートには、これからの少子・高齢化への不安が多く、住民の皆さんから寄せられました。同時に「空き家バンクを作ったら」「住宅開発をすすめるべき」など、多くのご意見が集まりました。保津町ではその後2016年には「京都府移住促進特別地域」として、亀岡市における先行モデル地区となり、町内物件の空き家バンクへの登録に取り組みました。2018年には、「住宅特区（市街化調整区域における既存集落の区域指定）」の指定区域となる見込みです。

移住希望にも対応したまちづくりをどう進めていくか、亀岡全体の課題です。今回はこのような保津町の「住宅特区」の取り組みをテーマにみなさんと学び合いたいと企画しました。

●開催日時 **2018年3月24日（土）午後2時～午後4時**

●会場 **亀岡市立保津文化センター**

●内容

・講演①「市街化調整区域における既存集落の区域指定とは」

亀岡市まちづくり推進部都市計画課 開発担当課長 瀬野一樹 氏

・講演②「新たな住民を迎えるにあたり、集落の教科書づくり」

NPO テダス 田畑昇悟 氏

・意見交換

共催：保津町自治会 ・ NPO ふるさと保津 ・ 保津川かわまちづくり

自然豊かななかめおかの未来をつなぐ地域協議会 ・ 水端農園整備推進協議会